【河川】「最上川200キロを歩く　小学校探検リレー2023」に参加しました！　<第4週　睦橋～新五百川橋>

令和５年６月５日
山形河川国道事務所

１．経緯／概要

〇山形河川国道事務所は、山形県内の小学生を対象に、県の母なる川「最上川」の治水の歴史や利水の仕組みなど、生活における川の大切さを学ぶことを目的に実施している、山形新聞、山形放送８大事業の取り組みに協力しています。

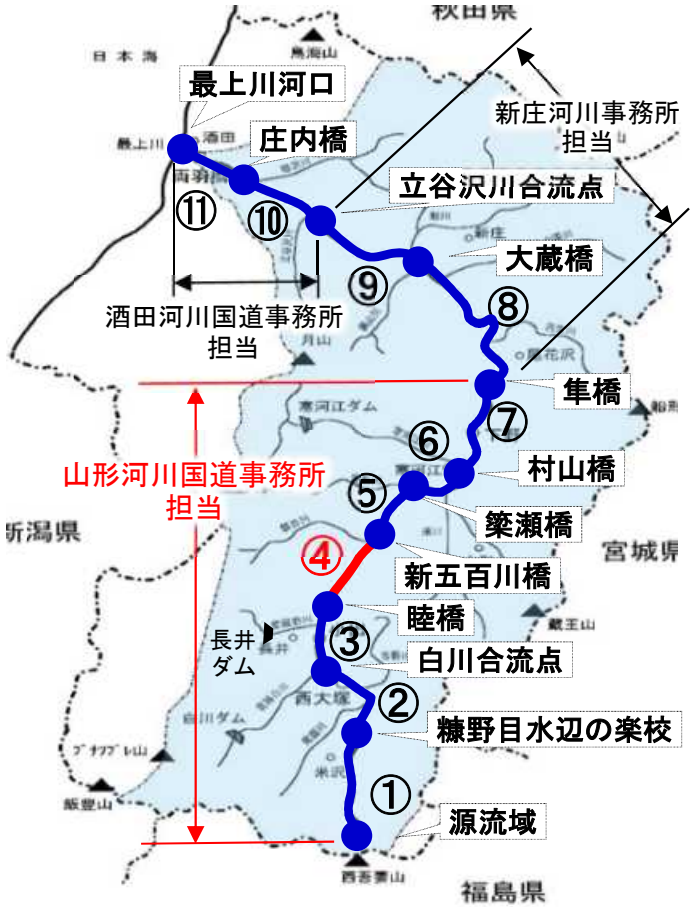
〇最上川を１１区間に区切り、上流から河口を目指してリレー形式で歩いており、当事務所は第１週から第７週を担当しています。堤防の役割や防災の取り組み、体験を通じた河川管理について学んでもらいました。

【日時】：令和５年６月３日（土）　　【参加小学校】：白鷹町立荒砥小学校　３年生～６年生　１５名

２．取り組み状況

畔藤排水機場見学

白鷹浄化管理センター見学

土のう体験

樋管操作体験